

文章を書く

—明快な発信をめざして—

書くことと読むことは、ゆっくりしゃべること、ゆっくり聴くことと似ています。どちらもコミュニケーションですが、時間をかけるぶん、文章では無駄や重複を省き、伝達する内容を要領よく明確に示すことが求められます。メール、ブログ、挨拶の葉書、礼状、案内や通知の文章、もっと長い説明文、叙述文など、日常書くことの多い文章にそくして、書き方のコツを考えたいと思います。

文章を書くことに関心がある、どんどん書きたい、書いたものをコメントして欲しい、添削してほしい、などなど 参加者それぞれのニーズに応じた研修にします。強制はしませんが、なるべく書いてみてください。それを互いにコメントしあい、磨きあって、文章表現の楽しさを知ってほしいと思います。具体的な進め方は初回に説明します。

書くことが考えることにつながり、考えることが新たな発見を生むように、願っています。(講師記)

* 講師:北條 文緒先生(東京女子大学 名誉教授)

* 期間・回数:平成20年6月~12月の 土曜日 各月1回(1回 2時間) 計6回

* 日程

月	6月	7月	9月	10月	11月	12月
日	7	12	13	11	8	13
時間	全回 10時~12時					

* 会場:日本家族カウンセリング協会研修室(下記の場所に移転しました)

杉並区梅里 2-40-17 ビラージュ白井 7F 東京メトロ 丸の内線南阿佐ヶ谷駅 徒歩6分
(地図など詳細は後日 ご参加の方へお送りします)

* 定員:16名(開講最小人数9名)

ただし定員を上回る応募があった場合は、先着順といたします。

* 参加資格:家族心理士・家族相談士・家族相談士養成講座修了者、及び当協会会員で同程度の研修歴のある者

* 申込締切:平成20年5月15日(木)必着

* 申込方法:申込書とレポートを下記協会事務局に郵送して下さい

* 受講料:協会会員 円・一般 円 (教材費は別途実費にて徴収いたします)
(参加可の連絡後、5月末日までに全額前納)

* 本研修会は家族心理士・家族相談士継続研修実績(3時間1P)の対象となります

* 参加申込みをされた場合は、できるだけ欠席のないようお願いいたします

* 講師プロフィール:

東京女子大学英文科卒業、一橋大学大学院社会学研究科修士課程修了、
東京女子大学名誉教授。イギリス文学専攻

イギリス文学にかんする著書、訳書のほかに、エッセイ集「ブルームズベリーふたたび」
みすず書房、1998年) 800字短編集『嘘』(三陸書房、2002年)『翻訳と異文化』(みすず
書房、2004年)など